

ベイシアと富士 オートに感謝状

都内で蓄熱のつどい

第十回蓄熱のつどい
(財団法人ヒートポンプ
・蓄熱センター主催)が

十二日、都内のホテルで開かれ、省エネ機器の普及などに貢献したとしてベイシア(前橋市亀里町)と富士オート(同市本町)に感謝状が贈られた。

同センターはエネルギー需要が本格化する七月を「蓄熱月間」と提唱。空気の熱を利用して省エネを図るヒートポンプ・蓄熱システムの普及を目指している。その一環としてつどいを毎年開き、ヒートポンプで省エネなどに取り組む個人や団体

を表彰している。

今年は「育てる」「**拡**める」「**活**かす」の三部門で計百一の企業や団体などに感謝状を贈った。

「**拡**める」の部門で表彰されたベイシアは地球環境対策として「エコ・アイス」を新店舗に相次いで導入したことなどが、「**活**かす」の富士オートは本社ビルの「水蓄熱式空調システム」への転換などがそれぞれ高く評価された。



感謝状を受け取るベイシアの高山正雄社長

(上)と富士オートの井上正博取締役